

## PHIJ ベーシックコースを終えて

川原博雄

2006年にオラルフィジシャンセミナーを受講後、様々な素晴らしい研修に参加することができました。

2007年マルメ研修、2008年ヒューストン研修、2009年ドイツ研修、2010年PHIJヒューストン・オマハ研修、2011年マルメ研修、2013年ドイツ研修、2014年PHIJオマハ研修と参加し、その都度「世界標準の歯科医療とはどのようなものか。」「診療所はどうあるべきか。」「歯科医師・歯科衛生士はどのような役割を担うのか。」といったことを学ぶことができました。直接見たり聞いたりして感じた情報は、私に多くのことを教えてくれました。日本には知ることができない価値ある情報でした。

今回のPHIJベーシックコースは私にとって朗報でした。日本に居ながらにして世界標準の研修ができる、またとないチャンスでした。結果は想像以上でした。ペリオ・インプラントにおいて私が欲した様々な情報を、考えていた以上に提供してくれました。世界標準の歯科治療の流れに沿って、初診の資料採取、診査診断から歯周外科、再生療法、インプラント治療に至るすべてのプロセスを、「なぜするのか」「どうしてするのか」「どのようにするのか」「その科学的根拠は」を明確にひも解いてくれました。今まで曖昧であったところがすべて明確に、そして科学的根拠をもって理解することができました。基礎的知識習得のために繰り返されるテスト、世界的に認められた必読論文の抄読と発表、科学的根拠に導かれた施術方法とそれを習得するために繰り返されるブタ実習、科学的根拠を導くための研修方法、得ることができた知識と技術はとても代えがたいものとなりました。

これもひとえに築山鉄平先生をはじめとするマクガイヤー先生、シャイヤー先生、宮本先生、熊谷先生のPHIJ講師の皆様、仲川先生、福田先生、つきやま歯科スタッフ、そしてこの研修に関わるすべての皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。そして、楽しく有意義な時間を持つことができた志を共にする仲間にも「ありがとう」を伝えたい。楽しかった！！